

公共建築物における木材利用を取り巻く状況

政府は、平成22年に「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」を制定し、公共建築物の木造化、木質化の推進を図ってきました。また、令和3年10月に同法を改正し、「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」に改め、これまでの公共建築物に加え、民間建築物の木材利用の推進が定められました。

本県においては、平成22年の法律制定に併せて、「みえ公共建築物等木材利用方針」を策定し、令和3年3月23日に、県民及び事業者参加の下、木材利用を推進し、森林の有する多面的機能の発揮並びに林業及び木材産業の健全な発展による地域経済の活性化に資するとともに、県民の健康で快適かつ豊かな暮らしの実現に寄与することを目的として「三重の木づかい条例」を制定（同年4月1日施行）しました。また、条例の制定に併せて「みえ公共建築物等木材利用方針」を「みえ木材利用方針」に改め、県が整備する公共建築物は、原則木造化※¹、木質化※²を図ることとなりました。

このようなことから、公共建築物における木材の利用はますます高まる状況にあります。

本紙では、現在建築工事中であるみえ森林・林業アカデミーでの取組み状況を紹介します。

※1 建築物の新築、増築又は改築に当たり、構造耐力上主要な部分である壁、柱、梁、桁等の全部又は一部に木材を利用すること

※2 建築物の新築、増築、改築又は模様替えに当たり、天井、床、壁、窓枠、作り付けの設備等の室内に面する部分及び外壁等の屋外に面する部分に木材を利用すること



みえ森林・林業アカデミー

施設概要

所在地：津市白山町

工事概要：みえ森林・林業アカデミー棟

木造 平屋建

延べ面積 886.29㎡（新築）

工期：令和4年3月29日～令和5年2月6日



事業概要

みえ森林・林業アカデミー（以下、「アカデミー」という。）は、三重県の林業人材育成機関として平成31年4月に開講し、主に既就業者を対象に、森林・林業の新たな価値を創出し、中山間地域の活性化につながる人材の育成に取り組んできた。林業研究所の一部を校舎として利用してきたが、築後40年を経過し、新校舎を木造平屋建てで林業研究所の隣接地に建築する。

新施設のコンセプト

- ①受講生、講師、林業・木材産業関係者をはじめ、子どもから大人まで多くの人が県産材の魅力を体感しながら集い、学び、そして交流できる場所とする
- ②設計・建築における模範性、普及可能性を追求する（県産材を魅せる構造・内外装、利便性・快適性・メンテナンス性・清掃性・耐久性、地域木材供給など）
- ③SDGsの達成に資する取組とする（環境性能、景観、資源循環活用、生物多様性、インバーサルデザインなど）

建築・構造計画

- ①教材として活用できるよう、見える部分に県産材や県内の特色ある林業地の木材を使用する
- ②構造部材は、原則一般流通する県産材（単材）を使用する（流通量に限りがあるため、集成材やCLTは使用しない）施設のデザイン性、利便性、快適性、経済性及びメンテナンス性等を確保したうえで、できる限り木材を現しとする
- ③大教室（約160㎡）は、大空間構造設計の教材となる構造技術の採用やその見せ方（梁のつなぎ方等）を工夫する



内観パース
（大教室）

木材調達における配慮

本施設は、約150㎡の木材を県産材でまかなう必要があることから以下の工夫をおこなった。

①製材での構造計画

建築物の規模が大きくなると、耐火性能や構造スパンの制約から、中大断面の集成材を利用する傾向になるが、一般的に製材に比べ製作に係る期間や費用を要することになる。このことから、本施設では、製材を組み合わせる事で、大教室の大空間を作り出すなどの工夫により、構造材はすべて製材でまかなう事とした。

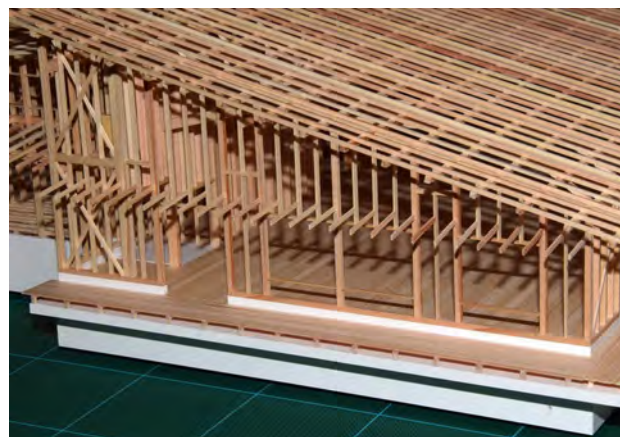
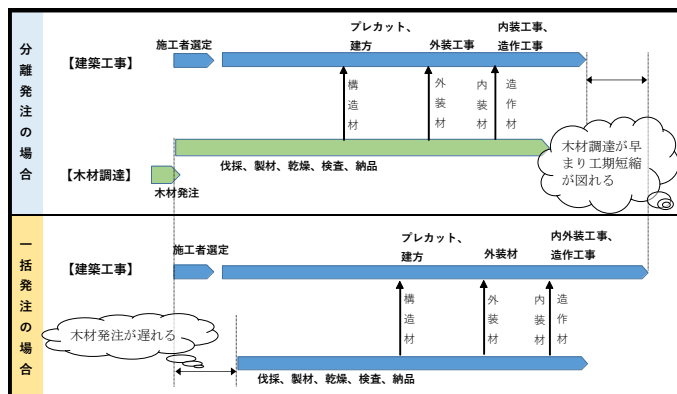
②木材の分離発注の採用

木材の調達には、材一括発注と材料を分離発注する2つの方法がある。

一般的な建設工事においては、材一括発注を採用することが多いが、木材発注が建設工事の契約後となるため、まとまった木材を要する場合は、納期に期間を要することから工期を長く確保する必要がある。

一方、分離発注においては、建設工事に先行して、木材の発注を行うことができるので、適正な時期に伐採された木材をまとまった数量分確保することが可能となる。

■工事の流れ（「分離発注の場合」、「一括発注の場合」）



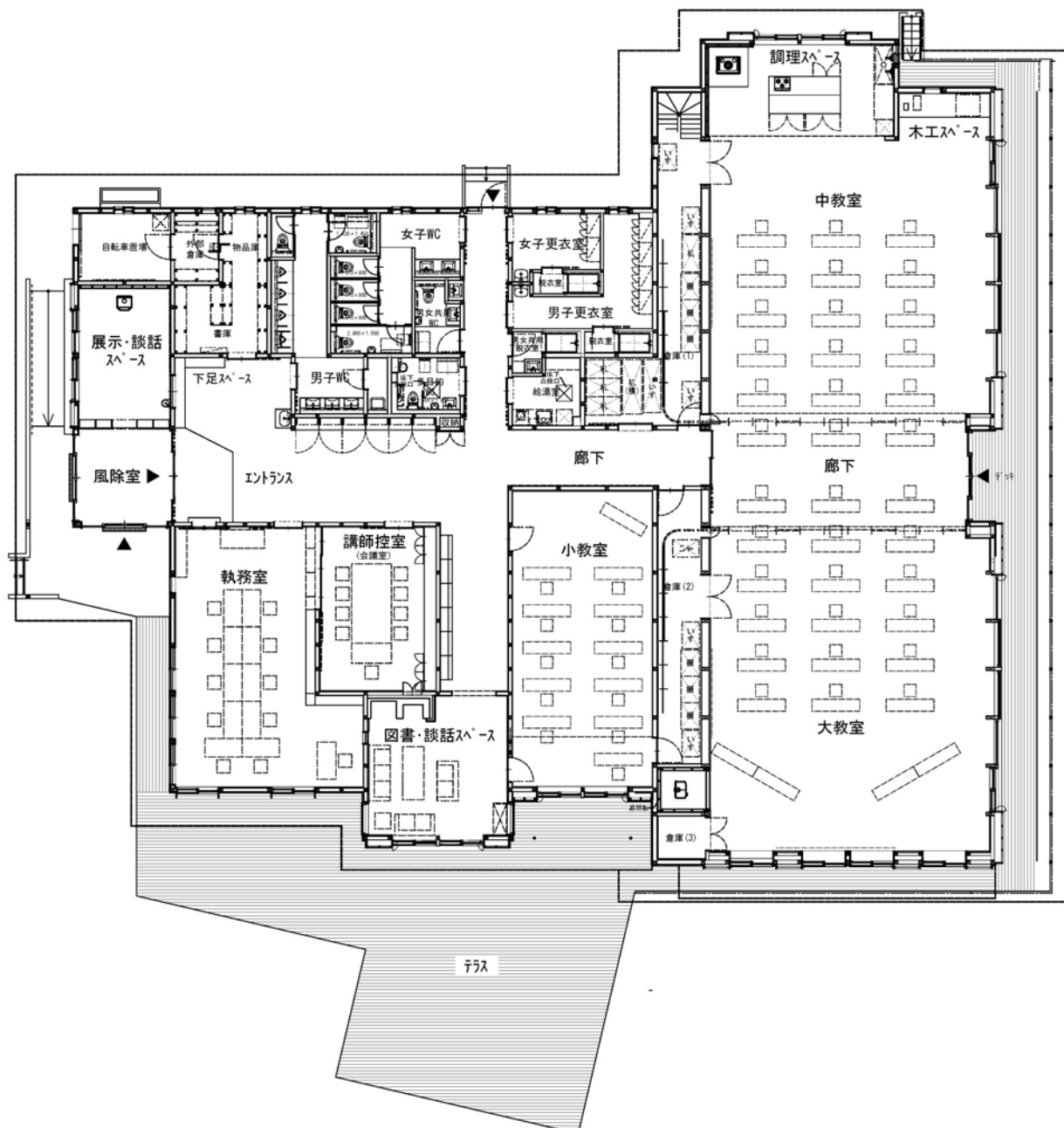
模型



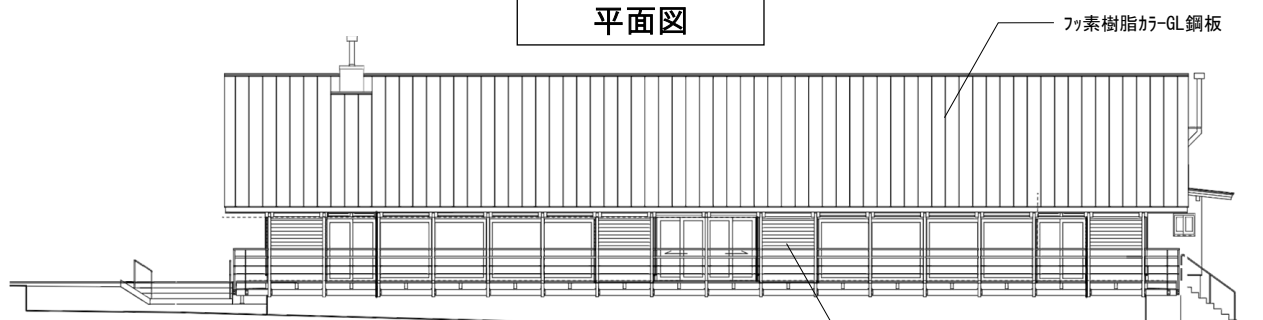
出典：国土地理院ウェブサイト
<https://maps.gsi.go.jp/#16/34.658425/136.372594/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c1g1j0h0k010u0t0z0r0s0m0f0>
 上記の出典資料を加工して作成



外観パース（敷地南より）

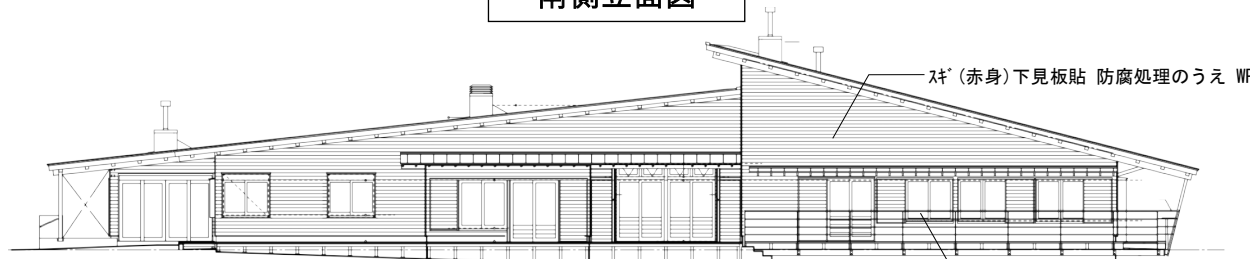


平面図



南側立面図

スチ (赤身) 下見板貼 防腐処理のうえ WP



西側立面図

スチ (赤身) 下見板貼 防腐処理のうえ WP

木製建具 (複層ガラ